



たかとり幼稚園

議会だより

第155号

2010年（平成22年）4月27日発行

大磯

3月定例会 第1回臨時会

- 総括質疑・平成22年度予算は可決……2～4
- 決まったこと ……………4～8
子育て支援総合センター 5月からオープン
小磯幼稚園 24年度から私立幼稚園に
- 町政のここが聞きたい 一般質問 10～14
- 万台こゆるぎの森 全体を国際学園と契約へ ……16

平成22年度予算歳出額
総額約166億円

●一般会計	86億 200万円
●特別会計	
国民健康保険事業	36億5,000万円
老人保健	100万円
後期高齢者医療	6億6,000万円
介護保険事業	22億7,000万円
下水道事業	14億4,100万円

5億1,000万円

町負担は6,000万円

予算特別委員会

緊急雇用対策

問 緊急雇用の創出特別対策事業費約4千万円の使いは。

答 文化財資料整備委託料、役場の駐車場管理委託料、永年保存の文書を電子データ化する委託料に充てる。

会館の耐震診断

問 耐震診断を行う会館は。

答 西小磯東老人憩の家、西久保福祉館、石神台会館の診断を行う。

地方債の起債

問 地方債の起債7億円の目的は。

答 ごみ処理広域化の負担金6千400万円、幹線22号線（東海大学大磯病院前の旧道）整備で1千500万円、交付税措置をされる臨時財政対策債として6億2千100万円を借りる。

エコカー減税の影響

問 自動車取得税交付金が減る理由は。

答 平成21年度からエコカー減税が始まり、その決算見込みに合わせ1千400万円を減額した。

消費生活事業

問 消費者活性化事業の内容は。

答 消費者が関心を増してくれる著名な講師等を招く講演会を、町内の消費者団体と2～3度開催。相談者の研修会を行い、窓口の体制強化を図る。

救急救命士

問 救急救命士の病院研修費負担金は。

答 4月から約7カ月間、初任教育生として1名を派遣する。

消防車両

問 消防車両の整備はどのように進むのか。

答 消防署は、消防1号車、救助工作車、国府1号車

エコカー減税の影響

問 自動車取得税交付金が減る理由は。

答 平成21年度からエコカー減税が始まり、その決算見込みに合わせ1千400万円を減額した。

消費生活事業

問 消費者活性化事業の内容は。

答 消費者が関心を増してくれる著名な講師等を招く講演会を、町内の消費者団体と2～3度開催。相談者の研修会を行い、窓口の体制強化を図る。

救急救命士

問 救急救命士の病院研修費負担金は。

答 4月から約7カ月間、初任教育生として1名を派遣する。

消防車両

問 消防車両の整備はどのように進むのか。

答 消防署は、消防1号車、救助工作車、国府1号車

エコカー減税の影響

問 自動車取得税交付金が減る理由は。

答 平成21年度からエコカー減税が始まり、その決算見込みに合わせ1千400万円を減額した。

消費生活事業

問 消費者活性化事業の内容は。

答 消費者が関心を増してくれる著名な講師等を招く講演会を、町内の消費者団体と2～3度開催。相談者の研修会を行い、窓口の体制強化を図る。

救急救命士

問 救急救命士の病院研修費負担金は。

答 4月から約7カ月間、初任教育生として1名を派遣する。

消防車両

問 消防車両の整備はどのように進むのか。

答 消防署は、消防1号車、救助工作車、国府1号車



図書館でのおはなし会

平成22年度予算を可決

子ども手当に

対象は3,700人

予算特別委員会		
委員長	清水弘子	
副委員長	高橋英俊	
委員	鈴木京子	
	百瀬恵美子	
	奥津勝子	
	浅輪いつ子	
	竹内恵美子	
	柴崎茂	

問 鴨立庵土地借上げ料
鴨立庵の土地借上げ料114万円は今までなかったが、内容は。

答 半分以上が県の土地で無償だったが、県の財政事情等で払うことになった。面積は863㎡。

問 馬場公園付近の道路改修
馬場公園から大磯学園の道の下は軟弱と思われる。2千500万円で対応できるか。

問 相模湾クルージング
港再整備委託料223万円の内容は。

答 社会実験として県補助を受け、7月に2回、50名を対象に船を借り運行する。

答 振動などへの対応要望が地域から出され、諸調査を行った。路盤をしっかりとさせ、舗装する。

問 新年度予算に対する決意
任期最終年度の予算だが、就任時の期待はどのようなに果たされたか。

答 「大磯を元気に」と町民の目線で行い、公約は80%強執行できたと思う。

問 観光政策の推進
大磯駅前周辺のまちづくりとは。

答 駅前の洋館は極めて重要な建造物であり、観光の拠点として買い取り、活用したい。

問 子ども手当
子ども手当の内容と町の負担増の金額は。

答 詳細はこれからだが、児童手当分と6月からは子ども手当分月額1万3千円が支給される。

問 健康づくりの推進
特別会計の繰入金が多

答 小学校の35人以下学級編制を1年生と2年生に行う。大磯小は1、2年生を各1クラス、国府小は1年生を1クラス増やす。

問 保育園待機児童
待機児童の解消策は。

答 特定保育制度などを活用し、まずサンキッズ大磯で4名程の緊急を要する方の入所を考えている。

問 自立支援事業
サービス利用料が変わるが、周知は。

答 所得の少ない方は無料になる。知らない方はないよう周知徹底していく。

問 郷土資料館
郷土資料館の改修予定はあるか。

答 リニューアルプランに向け、基本構想をまとめる。

問 少人数級編制
教育振興推進事業で臨時雇賃金が増えた理由は。

答 特定保育制度などを活用し、まずサンキッズ大磯で4名程の緊急を要する方の入所を考えている。

問 大磯を元気にする施策
女性・商店・サラリーマン・高齢者を元気にする具体策は。

答 元気とは気の元。気とは人を動かす源であって、人により感じ取り方が違い、これと言えないと思う。

問 地方分権と財源
地方分権と言うが、財源移譲は十分ではない。どう考え、どう発信するのか。

答 職員の実力不足があるが、国・県に機会のあるごとに要望していく。

問 大磯を元気にする施策
「大磯を元気に」と町民の目線で行い、公約は80%強執行できたと思う。

答 駅前、商店、サラリーマン、高齢者を元気にする具体策は。

問 健康づくりの推進
特別会計の繰入金が多

答 小学校の35人以下学級編制を1年生と2年生に行う。大磯小は1、2年生を各1クラス、国府小は1年生を1クラス増やす。

問 保育園待機児童
待機児童の解消策は。

答 特定保育制度などを活用し、まずサンキッズ大磯で4名程の緊急を要する方の入所を考えている。

総括質疑

ごみ処理広域化

問 ごみ処理広域化は本当に正しいか。22年度からの支出予定は。

答 広域化により23年間の支出予定は56億9千万円、しない場合は94億7千万円で、経費削減になる。

問 大磯を元気にする施策

答 駅前、商店、サラリーマン、高齢者を元気にする具体策は。

問 健康づくりの推進

答 小学校の35人以下学級編制を1年生と2年生に行う。大磯小は1、2年生を各1クラス、国府小は1年生を1クラス増やす。

問 保育園待機児童

答 特定保育制度などを活用し、まずサンキッズ大磯で4名程の緊急を要する方の入所を考えている。

平成22年度 予算

討論

賛成

反対

- 不況の影響で町税などが大きく減収となっているが、特に安全で安心なまちづくりに対して取り組まれている。
- 西部地域の基盤整備の遅れが指摘されていたが、22年度は整備が進む。
- 子育て支援総合センターに期待する。
- 6月からの公共施設の使用料は受益者負担への理解を得て利用度が向上すると期待する。
- マリア道の拡幅事業や大型農産物直売所の計上見送りは、無駄遣いがされず良かったと考える。
- 第四次総合計画の着実な推進を目指した予算編成となっている。
- 大磯港再整備事業は、クルージングや海の駅など、港活性化に大いに期待したい。
- 国民健康保険事業、介護保険事業などは医療費の伸びの抑制に努力を続けて欲しい。
- 下水道事業は計画的に推進し、接続率も上げてほしい。

- 町民・議会から指摘されているマリア道拡幅事業の計上がないが、断念を表明すべきをしていない。
- 国際学園から賃料1,000万円が入るが、妨害の内容も不明のまま議員の入場を禁止する法人との関係は好ましくない。
- ごみ処理広域化事業に反対。平塚大神につくられるごみの焼却施設は過大であるし、平塚・大磯の広域化の協議の方法も納得できない。
- 福祉関係の予算はメリハリがなく、意味が不明なものに補助金を出している。
- 国民健康保険税、後期高齢者の保険料や介護保険料は、高くても払いたくても払えない方が増えている。町独自の減免をひろげること。
- 下水道事業で、相模川流域下水道の建設負担金を従来と同じ負担割合で払っている。

生涯学習館など 6月から有料に

福祉センターさざれ石、さざんか荘、横溝千鶴子記念障害福祉センター、図書館、郷土資料館、生涯学習館、武道館の使用料の設定について、継続審査としていた福祉文教常任委員会が12月24日に審査し、本会議で全議案を可決した。

福祉文教常任委員会 主な質疑

問 申し込みは個人でも出来るか。

答 少人数でも団体登録を。個人は検討する。

問 収入はいくらになるか。

答 福祉センターは47万円、さざんか荘は室内競技場を含め22万5千円、障害福祉センターは10万円、武道館は47万2千500円を見込む。

問 生涯学習館は町外の方が多く利用していると聞か。

答 町内・町外で利用料を分けるので、利用者の把握を適正にしていく。

反対討論

- ・ 電話一本で全ての施設の空き状況がわかるようになっていない。利便性は不十分。
- ・ 生涯学習館の使用料、2時間500円は高すぎる。
- ・ 受益者負担で使用料をとることはやむを得ない。
- ・ 個人の利用や減免について問題もあるが、広域化を進めてほしい。
- ・ 利用者の利便性を向上することを条件に賛成。

賛成討論



生涯学習館パソコン教室

買い取りに向けて予算計上



一般会計補正予算は、1億9千948万9千円を追加。歳入は固定資産税や国による臨時交付金、旧吉田茂邸寄附金、町債の増が主なもの。
歳出は財政調整基金積立金や障害者自立支援給付費、土地開発基金積立金の増など。

主な質疑

土地開発基金積立金

問 土地開発基金に1億2千100万円を積み立てているが、その目的は。

答 土地開発公社によって駅前の旧山口勝蔵邸を購入するためのものである。

問 旧山口勝蔵邸を購入して何をしようというのか、計画はあるのか。あの建物がなくなっても誰も困りはしない。

答 歴史的な価値、景観的な価値、駅前にあるシンボル性。大磯らしい風景を考える上で、極めて重要な建築物であると考えている。競売にかかってどうなるかわからない今回は、手を挙げていきたくて、ということで計上したい。いま、基金にあるお金で、どうして購入しないのか。1億2千100万円積み増す必要があるのか。
答 交付税措置が見込まれ低利で借りられる臨時財政対策債を活用したいと考えている。

生沢プール解体

問 生沢プール解体に1千800万円予算が計上されているが、どのような内容か。

答 3千万円から3千500万円ほどを当初見積もっていた。生沢プールの地盤は軟弱で杭が入っているが、将来的に建物を建てることはない。杭は抜かず、うわものの解体だけを行なう。



生沢プール

火災報知機

問 火災報知機を65歳以上の独居老人に配布することのことがだ。

答 わが町の火災報知機設置率は23%弱という低い数字だった。そのようななかで、独居老人に1個ずつ配り、逃げ遅れなどをなくすために計画した。

臨時交付金

問 地域活性化・きめ細やかな臨時交付金の内容について。

答 最近の経済状況のなかで、地域活性化の経済危機対策ということで、国から交付されるものである。修繕等にも活用できるので、中小の業者に発注することも可能である。5千800万円ほど計上している。

採決の結果、5議案とも可決した。

子育て支援総合センター

5月からオープン



完成間近の子育て支援総合センター

現在、世代交流センターに設置されている「子育て支援センター」は、寄附を受け、国府新宿に新築・移転する。

ファミリーサポート機能もあらたに加わる設置条例を福祉文教常任委員会で審査し、可決した。

主な質疑

問 多目的室の利用は。

答 条例は原則をうたっており、国府新宿の方々は協議のなかで使っていた。

問 多目的室の利用を限定するのはどうか。

答 子育てに関する事業の場合は、地域を限定しない目的外使用は、センター事業に支障がない範囲で使用許可し、有料とする。

問 使う人が混乱しないよう、要綱等で整理するのはか。

答 施行規則等で整理する。飲食は出来るのか。

問 授乳室はあるか。昼食はかまわないが、お菓子類はアレルギーのあるお子さんも来るので、持ち込まないようお願いする。

問 使用許可の判断をセンター長が行うとのことだが。

答 状況も見極めながら、原則は子育て支援が中心で使っていた。

問 相談業務だが、町外の人でも電話等で対応するか。

答 町外だからダメとは言わない。原則は町内、また、相談内容によっては専門家への橋渡しも行なう。

問 使用料と還付の考え方は、既納した使用料は還付しないか。

答 原則、貸館施設とは考えていない。既納した使用料は原則不還付だが、キャンセルの事情等により還付することもあり得る。

問 小学生が雨の日に遊びに来てかまわないか。

答 十分考えられるが、柔軟に対応していきたい。

問 相談業務はセンターと担当者の情報の共有化が大切と考えるが。

答 情報をしっかり共有し、運営していく。

賛成討論

いろいろなことが整理された。子育てする親と子、国府新宿地域の方も使いやすくなった。想定外の事態にも柔軟に対応して欲しい。

電子黒板を 購入

小学校、中学校へ電子購入契約の議案を可決した。

契約は(株)JMC神奈川センター湘南支店と金額1千256万8千500円で結ぶ。

内容は電子黒板、プロジェクター、チューナー、スピーカー、キャスター付きスタンド、各18セット。

主な質疑

問 先生方への研修、研究は。

答 年3回を予定。小学校は学年単位で、中学校では教科単位で研究をする。また、実際に使用している学校に行つて視察をしてきた。

問 購入は現場の先生からの要望か。

答 教育委員会で決めた。国からの構想で、補助金交付金100%を活用し整備する。

小磯幼稚園

24年度から私立幼稚園に

付託された福祉文教常任委員会の冒頭、2月13日に、町民に「町立幼稚園の将来構想の説明会」を保健センターで行なったことなどが報告された。

その折、「ある保護者から『7年もの長い間、不安を抱えていた』との意見を重く受け止めた、地域、保護者、議員の方々にも、御心配と御迷惑をかけたことを深くお詫びする」との発言があった。

担当主幹から経緯の説明があり、統廃合の理由として

①園児数の減少に伴い、財政的にも経営的にも見直す必要があること。

②統合することで、他の子育てで支援に充実が図れる。

③民間の幼稚園を誘致することにより、多様化するニーズに対応する。サービスの向上が期待できる。今後のスケジュールは、選考等に十分時間をかけたいので、24年3月に廃園したい。

主な質疑

問 25年以降、公立に入れない子に、不公平感を与え、保育料の格差は納得できない。廃園は考えられないが。

答 25年以降の補助を、今から決定できない。先に

問 廃園は教育委員会の意見。住む場所によって不利益を受けるのはおかしい。

答 保護者の意見を聞きながら十分詰める。園児が

公立も私立も選べる環境を。

問 適応指導教室は。

答 町が児童・生徒の支援をする中心的存在。小磯に残して教育委員会で残っていく。

委員会では継続審査と決したが、本会議上で「12月上程で否決され、廃園が1年先送りされた。町民の利益にならないし、保護者に迷惑をかける結果になる、改めて議案賛否を」との異議申し立てがあった。その

後、「応募要領等、資料提供が遅すぎた」「説明が不十分、早急な判断には反対、慎重な審査を」「条件整備が詰められていない」等の理由で3人の議員が退席した。

反対討論

・財政問題と言うが、年間の費用は一般会計のわずか0・25%であり、従来どおりでよい。

賛成討論

・積極的な賛成ではないが、やむを得ない。あまりにも行政の対応が遅すぎる。今後、全力で対応を。
・賛成だが、町に警鐘を鳴らす意味で討論する。なぜ、昨年11月に、今回の資料が出て来なかったのか、隠ぺい体質がある。委員会での反対意見も大事。



小磯幼稚園

教育委員に

竹内氏と曾根田氏

竹内 清氏 (62歳) 生沢

曾根田眞二氏 (61歳) 高麗

人権擁護委員に

4名推薦

今回より人権擁護委員については諮問という形になり、異議ない旨答申した。

再任

織戸貴子氏 寺坂

細谷美智子氏 大磯

小嶋正夫氏 国府本郷

新任

曾根伸子氏 大磯

たかとり幼稚園 国府中学校

太陽光発電を設置



太陽光発電の整備工事は、国の安全・安心学校づくり交付金が未決定のため保留されていた。

たかとり幼稚園新築工事は、既に昨年の6月議会で承認され工事を進めているが、交付承認があり、追加契約となった。1千27万5千300円の増額変更である。

国府中学校の耐震改修工事も、既に昨年の6月議会で承認され、同様に追加契約となった。885万1千500円の増額変更である。設置工事は夏休みに行なう。

情報公開条例改正 公開対象が拡大

条例改正により、あらたに情報公開の対象となるのはUSBメモリーやハードディスク等である。

主な質疑

問 メールによる請求は認められるのか。

答 県内では逗子市だけが行なっているが、本人の識別が困難。ウイルス等に感染している心配、どのような情報の請求があるか特定できないなどの点で実施は困難である。

火災予防条例を改正

平成20年に大阪市で発生した個室ビデオ店火災の逃げ遅れによる傷病者発生を受け、消防庁から報告書が提出された。

それを受け、町は、個室型店舗等（カラオケ、個室ビデオ店等）における外開き戸が避難の障害にならないよう自動閉鎖する措置を行なう条例改正をした。

主な質疑

問 町内では、この条例に準ずる施設はあるか。

答 現在は無い。

問 通路の幅の基準は。

答 概ね60cm以上の幅があれば避難上有効。

問 公開の方法はどうなるのか。CD等に移し込むことは可能か。

答 請求者が購入したフロッピーを持参頂き、それに移し込むことは可能である。

問 公開される行政情報を整理した目録が必要ではないか。

答 規則運用規程などの法的な整備が必要だが、現在、情報のデータベース化を進めている。



本庁舎1階情報コーナー

4月からは、1階の情報コーナーで、各課の情報をわかりやすく提示する。

問 庁内メールや他の機関からのメールも対象となるのか。

庁内コンピュータの更新

町は、国の経済対策臨時交付金を活用し、庁内コンピュータ・ネットワークを再整備し、情報システムを安心して利用できる環境を整えるため、コンピュータ整備用物品を購入することになった。

主な質疑

問 半数の業者が辞退。予定価格の考え方は。

答 予定価格を下回ったのギリギリの予定価格である。

問 町のシステムは万全か。

答 職員の意識改革のもとに活用、研修等にも力を入れていく。

大磯町公益法人等への職員の派遣等に関する条例

公益法人等への一般職の地方公務員を派遣する際に定めるべき事項や派遣職員の身分取り扱いに関する条例を制定するもの。

付託された総務建設常任委員会、本会議とも可決された。

主な質疑

問 公益法人とは具体的にどういうことか。

答 いまは社会福祉協議会を想定。

問 基本金とは。

答 法人設立時の資産の合計。

問 給与は具体的に法人がどこを持つのか。

答 町は、給与、扶養手当、住居手当、期末手当を持ち、法人は通勤手当、時間外手当、管理職手当などを持つ。

問 社協と連絡は取り合っているのか。

答 負担も出てくるので話し合っているが、条例の話はしていない。

問 基本金を町が出資している団体は。

答 社協への補助金は基本金に準ずるものと認識。他には出資している団体はない。

問 いま決まないと派遣できなくなるのか。

答 条例がないところのほうが少ない。災害ボランティアなど、いつでもできるようにしたい。

反対討論

派遣先が社会福祉協議会なら問題ないが、条例制定の連絡をとっていない。基本金を町は出資しておらず、この項目は必要ないと考える。

賛成討論

職員の身分を保証するため必要。他市町村の一覧でもわかるように制定は大事。町の施策をこの条例で進めるため、法人とのコラボレーションが大切。

賛否結果

議案番号	議員名（議席順）													結果					
	議案	山口陽一	清水弘子	三澤龍夫	鈴木京子	百瀬恵美子	奥津勝子	高橋英俊	浅輪いつ子	竹内恵美子	坂田よう子	柴崎茂	土橋秀雄		渡辺順子				
3月 定例会	62	大磯町立福祉センターの設置及び管理等に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決	
	63	大磯町世代交流センターさざんか荘条例の一部を改正する条例	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決	
	64	大磯町横溝千鶴子記念障害福祉センター条例の一部を改正する条例	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決	
	65	大磯町立図書館の設置、管理等に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決	
	66	大磯町郷土資料館の設置、管理等に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決	
	67	大磯町生涯学習館条例の一部を改正する条例	○	●	●	●	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	●	可決	
	68	大磯町立武道館条例の一部を改正する条例	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決	
	1	大磯町公益的法人等への職員の派遣等に関する条例	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決	
	2	大磯町横溝千鶴子記念子育て支援総合センター条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決	
	3	大磯町情報公開条例及び大磯町個人情報保護条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決	
	4	大磯町火災予防条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決	
	5	大磯町立の中学校等の設置に関する条例の一部を改正する条例	○	退	○	●	○	○	○	○	退	○	○	○	○	○	退	可決	
	6	財産の取得について（小学校ほか電子黒板）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決	
	7・8	教育委員会委員の任命について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	同意	
	諮問 1～4	人権擁護委員の候補者を推薦することについて	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	異議のない旨 答申	
	9 平成 21 年度	9	一般会計補正予算（第5号）	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
		10	国民健康保険事業特別会計補正予算（第3号）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
		11	老人保健特別会計補正予算（第2号）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
		12	介護保険事業特別会計補正予算（第3号）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
		13	下水道事業特別会計補正予算（第3号）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
		14	一般会計予算	●	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
		15	国民健康保険事業特別会計予算	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
16		老人保健特別会計予算	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決	
17		後期高齢者医療特別会計予算	●	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決	
18		介護保険事業特別会計予算	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決	
19	下水道事業特別会計予算	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決		
20	財産の取得について（庁内コンピュータ・ネットワーク整備用物品）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決		
21	工事請負契約の変更契約の締結について（たかとり幼稚園）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決		
22	工事請負契約の変更契約の締結について（国府中学校）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決		
第1 回 臨時 会	23	平成21年度一般会計補正予算（第6号）	○	●	●	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決	
	24	不動産の取得について	○	●	●	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決	

○は賛成 ●は反対 退は退席

町政のここが聞きたい

一般質問

一般質問は、3月2・3日に13人の議員から34問ありました。
質問と答弁の内容を要約してお知らせします。
詳細は会議録・ホームページ・DVD（図書館貸出）をご利用ください。

【文責は本人】

竹内
恵美子

スポーツ健康課設置の目的
が活かされているか

答 ウォーキングを推進

問 スポーツ健康課ができ、1年になろうとしている。どのような活動がされているのか。

町長 子どもから高齢者までが楽しめるニュースポーツやウォーキングを推進。また、食育推進を図りながら、町民の健康づくりを進めている。

問 町内のウォーキングの普及を考えると。

町長 身近にある公園を活用していく。

問 スポーツ振興計画は。スポーツ健康課長 生涯にわたって町民が楽しめるような計画を策定する。

問 町民スポーツ健康アンケートの目的は。小、中学生にはどうするのか。

スポーツ健康課長 スポーツ振興計画の基礎資料に。小、中学校は、各学校を通して、児童、生徒にアンケートを実施。

問 大磯町独自のウォーキ



健康ウォーキング手帳

その他
町内の安全、安心の確保について

問 駅を起点にしてここまで何キロ、ここまでが何歩ですよという目安になるようなものの設置はどうか。

スポーツ健康課長 ウォーキングの普及の一つの提案として検討する。

問 スポーツ健康課長 公園と連携したウォーキングマップは、町内4公園、花水公園、化粧坂公園、池田公園、東町3丁目公園に健康器具を設置した。

清水
弘子

万台こゆるぎの森の
入場差別について

答 改善するよう指導、要請する

問 万台こゆるぎの森開園再開にあたり、2月27日に町民が行ったところ「あなたは過去に本学園の事業運営を妨害したので入ることはできない」と国際学園の関係者に言われた。これは「町と話し合って決めた」と言われたが、町長は何を決めたのか。

町長 入場できなかったことは大変お気の毒と思う。

問 お気の毒では済まない。

だがこれを指導したか。
財政課長 私もその事実を受けて大変ショックに思った。これについては改善を図るよう指導、要請をする。

問 町長の受け止め方が深刻でないのは心外だ。
町民代表の議員が言われることは、いずれ町民の選別がされる可能性がある。
町長 差別があつてはならない。



入口の看板（2月27日）

土橋 秀雄

大磯町の入札制度に問題はないのか

答 入札業務は適正に執行

問 大磯町の入札制度における予定価格に対し落札価格（比率）に問題はないか。

財政課長 一般的には工事

については90%前後。コンサル等、入札については20%と落札価格については入札の執行上は適正に競争されたと理解している。

問 町は現在の落札比率は15%、18%等、予算価格に対しての落札価格（比率）はこんなに差異がある。現状では安ければ安いほど得たというような形で推移している。

財政課長 落札比率が低いこと自体は財政的に大変ありがたいかと思っている。安からう、悪からうではないので、問題点が生じていけば、それについての改革は財政課としては行なっていきたい。

問 設計価格に関しては大磯町は最低制限価格が無い。他市町村の現状は。

財政課長 県内の市では平

坂田 よう子

旧吉田邸再建の次なる段階を期待するが、展望は

答 町の検討委員会を開催

問 再建活動も既に半年以上が経過、県議会では用地購入が議決された。

また、3月広報掲載のとおりに「吉田茂と大磯の歴史的魅力を考える」シンポジウムが開催され、全国に向けた発信が行われた。

防衛大学校校長による基調講演は、吉田政治の現在の意義を堅実に理解し、改めて再建への意欲を確認する絶好の機会になった。

再建の次なる段階を期待するが、展望は如何に。

町長 シンポジウムを通して、再建を待ち望む大勢の方々の存在を改めて認識。地元町政を預かる者としての責任を痛感した。

全国規模で再建に向けた協力を頂いているが、再建基金の状況が再建方針に影響を与えるため、これまでに以上を町を挙げた取り組みが必要である。近々、町の再建検討委員会を開いて取

り組みの連絡調整を図っていく。

また、町の要望書の実現のために県との調整を図るとともに、具体的な再建後の運営方法の検討を進めていきたい。

問 再建の使命を町民の皆様を理解して頂く大切な時期と感じる。

シンポジウムの記録を携えて町内を出来るだけ多く、町長が直接回る行動を起こすべきではないか。

町長 オール大磯をつくり上げ募金運動をやっているか、なければならぬ、運動を広めていきたい。

渡辺 順子

百年先を見据えたまちづくりが必要だ

答 百年の計で進めていく

問 まちづくりは百年先を見据えて進めるべきではないか。

町長 まちづくりの条例や基本計画、景観計画などを適切に運用し、百年の計を進める。

問 芦屋市では、5階建てのマンションは周囲の景観に調和しないと景観法で不認定

とした。景観計画の重点地区である駅前には、5階建てを規制すべきではないか。

都市計画課長 15mはかなりの規制である。

問 昨年3月議会で、「土地開発公社は無意味、公社は廃止する」と言ってから1年も経たないのに、なぜ公社がヴァントマリノを買うのか。

歴史的建造物保存活用基金には1円も積まないなど、すべての施策に整合性がない。

町長 工夫によって公社を使いたい。

女性職員の登用を

問 地方分権、少子高齢化の時代になった。政策に参加できる女生職員の登用、目的を持った職員研修が必要ではないか。

総務課長 より良い配置を考える。



河口邦夫画



駅へ続く県道

浅輪 いつ子

児童虐待の現状と

取り組みは

答 14件。効果的支援体制とする

問 1月に都内で7歳男子の虐待死があったと報道された。児童虐待の現状は。

教育長 平成21年度14件。

問 14件は身体的虐待、ネグレクト（保護者の育児怠慢ないし拒否）、心理的虐待、性的虐待のどれか。

子ども育成課長 ネグレクト7件、心理的虐待7件。

問 取り組みは。

教育長 児童相談所、保健福祉事務所、学校、幼稚園、



子どもたちの未来をひらくまち、おおいそ

保育園、警察などと連携を取り、要保護児童対策地域協議会などを開催、情報の共有化を図ることで効果的に支援する体制をとっている。

問 命を奪われてしまう子を出さないために相談の強化が求められているが、5月開設の「子育て支援総合センター」での相談体制をどう考えているか。

教育長 不安、心配、悩みを軽減する方向で行う。

奥津 勝子

地域協働の

まちづくりを問う

答 推進していく必要がある

問 協働により、町民と行政の協力から、効率よいサービスを続けることが出来るが。

町長 推進していく必要がある。

問 町の人材バンク等、生きがいマップの登録は。

保険福祉課長 14団体登録

地域の集い団体20、老人クラブ15、趣味のサークル34、健康サークル17、ボランティア関係28、年1回は周知

問 年齢の範囲は。

保険福祉課長 制限は無い。

問 市民活動の登録と内容。

町民課長 83団体、地域安全など18の分野多岐に渡る。

問 市民活動の利点を活かしているか。

町民課長 福祉、まちづくり、防犯、消費生活などに。

問 自治基本条例に協働を。

町民課長 ワークショップで意見を反映させる。

問 生きがい事業団との相談、連携は。

保険福祉課長 老人福祉セ

ンターに移り、運営、経理の内容に相談を受ける。

問 事業団は、事業展開に努力している。PRは。

保険福祉課長 生きがいを求め、民間を圧迫しないなかで拡大できるよう相談する。

問 生涯学習の人材登録は。

生涯学習課長 町内外を問わず、講師等77名の登録者を紹介も含めて町側からの活用を今年度から運用。

問 登録窓口の一元化は。

副町長 協働のまちづくりを考え、一元化を検討する。

問 潜在ナースを防災時の即戦力には。

総務課長 現3名は防災訓練に参加している。募集は繰り返し、訓練に活かす。

職員提案について

問 今までの実績と効果は。

政策課長 ハッピーハッピー事業は評判も良い。

町長 助かる提案を頂いている。職員に励みを持たせる。

山口 陽一

職員の意識改革は

進んでいるか

答 意識改革は不十分

問 職員の意識改革は進んでいるか。

町長 新たな機構では何よりも課長と幹部職員の役割が重要だが、まだ不十分である。

問 機構改革は職員の意識改革だけでなく、人件費の削減と町民サービスの向上が当初の目的だった。とくに町民要望を迅速に処理することが求められていたが、機構改革の目玉である「すぐやる室」の活動はどうだったか。

町民課長 昨年4月から2月末まで町民からの要望が1千39件あったが、約8割対応できた。要望されてから早ければ即日、あるいは1〜2日後には対応している。

議会との協調

問 重要な案件について最近議会への報告が遅れたり、議会に相談もなく一方的に結論を出している。また、町民への事前説明も不十分

町長 議会を軽視しているわけではないが、結果として迷惑をかけた。大変申しわけないと思っている。

平成22年度予算

問 平成22年度の予算は町民の生活改善を最優先する予算となっているか。

町長 町民の目線に立って事業の必要性などを精査してきた。



道路補修中のすぐやる室

高橋 英俊

大磯町地域防災計画の修正について

答 平成22年度に改訂する

問 昨年の大磯町総合防災訓練の内容と反省点は。

町長 緊急物資輸送訓練や給水訓練、そして、避難所開設訓練、救護所運営訓練など行なった。来年度は災害時要援護者の安否確認訓練や大磯アマチュア無線非常通信隊と連携し、地区情報収集訓練を行う。

問 ハザードマップの周知方法と河川の整備状況は。

総務課長 マップ完成後、地元説明を繰り返して、地域防災計画の中に反映させる。

建設課長 全体の改修延長に対し、金目川は61%、不動川は45%、葛川は52%改修済みで、今後県に対し早急な対応、整備を要望する。

問 全国瞬時警報システムJアラートの重要性和導入の考えは。

町長 有効な手段と考えている。平成22年度にシステムの導入を予定している。町防災計画の改訂と大

磯町防災会議の充実は。

町長 平成22年度に改訂する。

総務課長 主な変更は、警戒避難対策、自主防災組織への女性参加の促進、義援物資の効率的な活用など。

防災会議はより実践的な防災対策の検討の場にし、防災関係者との連携を強化するために連絡会を設けたい。

大磯町内の歩道の安全性

問 新交通バリアフリー法について町の所見は。

町長 交通バリアフリー基本構想を平成22年度中をめどに策定作業を進める。

問 町としての重点整備地区とは具体的にどこか。

都市計画課長 駅等や旅客施設を中心とし、それを含まない地区まで拡大されている。基本構想策定委員会の中で、事業者、利用者等の代表者の方々に参画して頂き、22年度中に定めたい。

柴崎 茂

ごみ処理広域化は本当に正しいか

答 今後も計画を推進していく

問 ごみ処理広域化は本当に正しいか。

町長 ごみ処理の過程で発生するダイオキシン類の削減対策、ごみ処理施設の集約化、全連続式焼却炉への転換、公共事業の費用削減、ごみ減量化及び資源化の推進、余熱利用の推進と地球温暖化防止などであり、今後も引き続き計画を推進していく。

問 「広報おおいそ」3月号の10ページに「ごみの減量化・資源化にご協力を!!」とあり、11ページのところには、ごみ減量化のフォーラムをやるという焼却施設を決めて造ってしまふのに、減量化するとい

うのは矛盾していませんか。

町長 ごみ減量化はやはり必然的にやっつけていかなければいけない事業であるというふうな認識している。

問 町長、私はそんなことは聞いていない。私が聞いて

たのは、ごみの焼却施設の規模を決めてからごみの減量化をしようとするのである。この期に及んでまで減量化と言うなら、先に小さな施設を造って、減量化しないと間に合いませんよと言うなら、まだわかる。

環境経済課長 ごみの焼却施設は議会にお認めいただいて造っていくわけではなく、日量35トン炉については、過大という評価は町のほうとしては広域の中ではしていない。

問 12月に決めた広域は、大磯と平塚でワンセットだが、昨日の他の議員の質問に答えて、事務レベルでは二宮も入れると言っている。35トン炉を変更する必要があるのではないか。

町長 二宮との協議は以前からしている。処理トン数も増やさない形でやる。

百瀬 恵美子

自殺対策の取り組みを

答 相談体制・防止対策に努める

問 今まで12年間、年間自殺者が3万人を超えている。景気低迷の影響による生活苦・リストラ・健康問題・介護・うつ病など要因はさまざま、効果的な自殺予防の対策の考えは。

町長 庁内の各部署・関係機関等と連携を図り、相談体制の整備と自殺防止対策に努める。

問 将来のある子ども自殺も問題化している。

教育長 学校として重く受け止め、防止する意味で相談体制とスクールアドバイザーや訪問相談員が個々のケースに対応している。

問 電子黒板の活用を大いに推進したい。

問 H23年から小学5、6年生の英語教育の必修化に向け、準備は進んでいるか。

教育長 以前より両小学校で英語活動を実践している。

問 教材の内容と教員の配置や中学校との連携は。

教育長 文科省の英語ノートをもとに、小・中の先生方で協議し、身近なものを取り入れ、体験的に楽しみを取り入れコミュニケーション能力を培っていく。

小学校での英語活動

電子黒板の活用を大いに推進したい。



鈴木京子

国民健康保険税の減免
拡充の考えは

答 さらに検討していきたい

問 医療・介護保険制度の見直しについて、国民健康保険税減免の拡充の考えはないか。

町長 県の減免基準モデルを参考に、さらに検討していきたい。

問 国保税は平成20年度から後期高齢者医療制度が始まり、あらたに支援金の負担が増えた。その分の滞納額は20年度決算で1千820万円である。

国保税の収納率は97〜98%を推移してきたが、ここ

にきて92%を切る事象だ。払いたくても払えない方が増えていると見る必要がある。

減免規定の見直しを進め、住民税の滞納世帯に訪問するときには相談も受け、反映されるよう求めるが、どうか。

保険福祉課長 議員の指摘どおり、ただ税金を徴収すればいいということではないと思う。収納対策室で連

携をとっているが、訪問をする和生活状況もわかるので連携を密にする。

中には、短期証を役場に取りに来られない方もいるので、滞納整理時にお渡しし、生活実態を見たなかで対応したい。

交通規制への警察協議を

問 西湘バイパス無料化の影響を受けると思われる東町や長者町の地域での進入規制の強化や、国道の横断時間・信号の連動の見直し要望で警察と協議を求めるが、どうか。

町長 警察等の関係機関に働きかけをしたい。



東町の渋滞

三澤龍夫

再建される吉田邸は
どんな姿になるのか

答 県が主体となり検討中

問 再建される吉田邸はどんな姿になるのか。そろそろ県の考えもまとまってきていると思うが。

町長 県からは、建築基準法などの制約、再建費用の問題などもあり、建物全体を忠実に再建するのは困難であると聞いている。

問 県職員等で構成している再建検討会議が様々な意見を取りまとめ、技術的な整合性を諮り、最終的な結論を出す、現在のあなたまで議論は進んでいるのか。

政策課長 日本庭園に面した玄関ホール、応接間、食堂や金の間、銀の間などがあつた新館部分については忠実に復元したいということと、県と町の考えは一致している。



た玄関ホール、応接間、食堂や金の間、銀の間などがあつた新館部分については忠実に復元したいということと、県と町の考えは一致している。

問 県はあの建物が残っていても、修理、修繕で10億円ぐらいの予算を考えている。県が国の補助等を求めながら、再建してくれると考えているのか。

政策課長 大磯で出した要望書にも県が主体となつて取り組んでいただきたいと明記している。

あなたの要望はつうなりました

詳細はホームページで閲覧できます

採択となつた陳情

◆携帯電話中継基地局の設置に関する条例の制定を要望する陳情

町からの説明で「現在、大磯町には52の中継基地があると承知している。人体への電磁波の影響には関心を持っている」などがあつた。意見として「生沢に造らないでほしいとの要望は切実だ。住民の不安解消は必要。日本全体の問題で健康被害がまだはつきりしていない」などがあつた。

机上配布となつた陳情

◆平成22年度における重度障害者医療費助成制度継続の陳情
◆改正貸金業法の完全施行等に関する意見書の提出を求める陳情

◆新型インフルエンザ対策ならびに助成等の支援に関する陳情
◆土地境界確定についての陳情(その2)

議 会 ス ナ ッ プ



▲3月
予算特別委員会



▲3月5日
大磯町グループボランティア連絡会
30周年記念式典

大磯町議会では、町民参加と協働を機軸に、開かれた議会運営を推進するため、議会基本条例を昨年の7月に制定し11月から施行しています。

議会報告会は、この条例の中にある報告会で、議会の活動等を町民の皆様にご報告し、議会の説

明責任を果たすとともに、町民の皆様からご意見をいただき、議会運営の改善を図っていくために開催するものです。

5月に2回の議会報告会（15日・22日の土曜日、いずれも午後1時30分～3時30分）を開催しますので、町民の皆様のご参加をお待ちしております。

なお、当日は、この「議会だより」をお持ちください。

- ・平成22年度予算の主な事業について
- ・主な議案の審議状況について
- ・その他

議会報告会を開催します！

平成21年度 たくさん来てくれました

視察研修で来庁

主な視察内容

- 議会基本条例、議会運営等
 - 和歌山県由良町議会 石川県内灘町議会
 - 長野県山ノ内町議会 長崎県町村議会議長会
 - 北海道富良野市議会 群馬県大泉町議会
 - 熊本県水俣市議会
- 事業仕分け 愛知県武豊町議会
- 公募型補助金制度、まちづくり条例 福井県高浜町議会
- まちづくり条例、観光行政 山口県光市



鴨立庵の見学

議会基本条例でよく出る質問は、一般会議、議会報告会、自由討議、反問権、協議会の公開などでした。全国の議会と交流する貴重な機会となりました。

質問



議会の内容をお答えします

3月29日
臨時会

万台
こゆるぎの森

全体を国際学園と契約へ

昨年3月定例会で、約9.4haの万台こゆるぎの森の土地のうち約5.3haの土地開発公社の土地を町が取得する議案を、選定が不透明、覚え書締結報告が議会になく、軽視であるなどの理由で、議会は否決していた。

今回提案された土地開発公社の基金のうち2億円を取り崩して一般会計に繰り入れる補正予算案と、土地開発公社の土地を町が取得する議案2件は可決された。

主な質疑

問 なぜ、3月定例会で提案しなかったのか。

答 議決をしてほしい思いはあったが、思うようには進まなかった。2月27日から開園されたので提出した。

問 議員が2名、入場を禁止されたが、その後どうなったか。

答 改善すべきことと考え、対応を求めている。

問 大学設置断念と報道されたが、具体的に何が問題なのか。

答 断念ではなく、無期限の延期で、諸条件が整えば可能と考える。具体的な諸条件についてはわからない。

問 マリア道の応分の負担について、協議しているか。

また、法人の財務諸表は調べてあるか。

答 負担は具体的に協議していない。財務諸表は調べていない。

問 3月31日に契約を変更するのか。

答 締結したいと思う。保証金2億円は町が使えるのか。

答 預かり金のため使えない。

問 なぜ万台こゆるぎの森を土地開発公社が買い、持つことになったのか。

答 緑を守るという目的で公園緑地用地として町が土地開発公社に取得を依頼し、公社が2億円で野村土地建物から平成15年12月に購入したものである。

反対討論

・議員の入場制限の理由が不明。提案前に問題解決をすべきである。

・町民の財産を守る立場に町はたっていない。

・契約内容が認められない。

賛成討論

・行政、法人ともに問題はあるが、財務諸表を出させることやマリア道整備に応分の負担を町が求めることを条件に賛成。

・今後に向け、しっかりとやっていってほしい。



国際学園

議会初!!

議会報告会を2回開催します

— 詳しくは15ページをご覧ください —

5月15日(土) 午後1時30分～3時30分 保健センター2階研修室

5月22日(土) 午後1時30分～3時30分 国府支所2階会議室

6月定例会

5月31日 議案上程等

6月8日 一般質問

9日 一般質問

11日 委員長報告等

※SCN(ケーブルテレビ)にて放映されます。

陳情・請願

町政などへ意見や要望があるときは、誰でも陳情書や請願書(議員の紹介が必要)を議会に提出することができます。

詳しくは議会事務局にお問い合わせください。

61-4100(内線281)

提出の締め切り
(6月定例会分)
5月20日

編集後記

3月議会は、22年度予算を審議しました。不況の影響から、町は3年連続の減収です。緊縮財政での出発ですが、新築のたかとり幼稚園、横溝千鶴子記念子育て支援総合センターの開設は、次代を担う若い芽を育てるお母さんには朗報です。また、海の駅構想、港再整備計画も進み、照ヶ崎プール周辺が整備されています。活気溢れる夏の大磯を皆さんで盛り上げたいですね。

親しみやすく、わかりやすい議会だより作成に尚一層努力します。新年度も活発なご意見をお待ちしています。

議会だより編集委員

委員長	鈴木京子
副委員長	三澤龍夫
委員	百瀬恵美子
	奥津勝子
	竹内恵美子
	坂田よう子
	山田喜一
議長	山口陽一
副議長	山田喜一

※表紙の題字『大磯』は大磯中学校の正門にある吉田茂氏筆の門標より